

共通講座⑥

「地域学習③市民活動団体

ボランティア体験ふりかえり」

日時：10月18日(火)10:00～11:30

場所：豊田市福祉センター



3学科混合のグループで学科の交流を図りながらふりかえりをしました。

共通講座の地域学習は、3回シリーズです。今回は、地域学習最終回。学科を超えてグループ分けをして他の学科の人と交流を図りながらボランティア体験のふりかえりをしました。

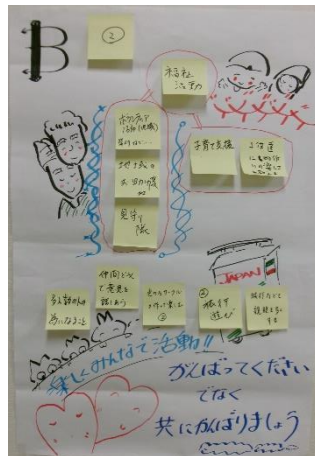
ふりかえりは、「①地域活動をするのに大切な事は何か」「②体験をもとにグループを作るとしたら何ができるか」についてグループワークを行いました。その結果地域活動をするのに大切なことは「健康」「楽しさ・生きがい」②「地域に貢献できること」「子どもを地域で見守り育てる子育て支援」「介護支援」具体的には「健康運動グループ」「見守りお助けグループ」など「健康で生きがいをもって地域で市民活動をする」という共通の意見が出ました。学生の中にはこのボランティア体験後、市民団体に入って活動を始めたりと、地域に目を向けるきっかけとなる講座でした。



熱心に意見を出し合い話し合う姿



グループで話し合った事を発表しました。



学生のふりかえりより

- 三学科の皆さんとテーマに添って考え話し合える交流ができ、とても良かったです。どんな活動をするにしても健康第一ですね。今後地域の為に出来る事があったら積極的に取り組んで行きたいと思います。
- ①市民活動をするために大切なこと。1番多い意見は健康でした。楽しむこと。②グループを作って活動するのなら何ができそう。これはいろいろな意見がありました。これからシニアアカデミーでみつけていく課題ですね。
- 活動を、自分を通して考える班と社会的・地域的な課題を通して考える班があることがわかりました。具体的な活動例は参加者の個性が出ていてよかったと思いました。